

小型血糖測定器(自己検査用グルコース測定器)

グルテストNeoアルファ

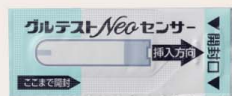
採血用穿刺器具

ジェントレットII 操作方法

血糖測定に必要なものをそろえてください。



グルテストNeoアルファ
(グルテスト
ネオアルファ)



グルテストNeoセンサー

※医師の指導を得るとともに添付文書、取扱説明書をお読みいただき正しく測定してください。

測定前に必ず
流水でよく手を洗い、
じゅうぶんに乾かしてください。

製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ

フリーダイヤル

ハイサンワ

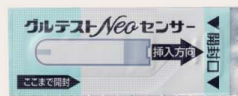
0120-07-8130

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

血糖測定に必要なものをそろえてください。



グルテストNeoアルファ
(グルテスト
ネオアルファ)



グルテストNeoセンサー



採血器具(ジェントレットII)



採血針



消毒綿

採血の準備をしましょう。

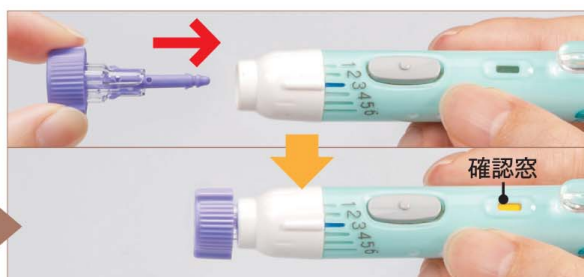
1 ジェントレットIIの白色の「深さ調節ダイヤル」を回して穿刺深さを調節してください。



初めてのご使用の時には標準的な深さ3~4で設定し採血量を確認のうえ適切な深さに設定してください。

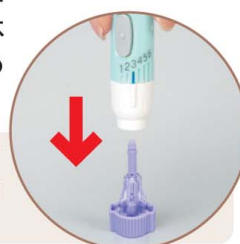
| 穿刺深さの目安 | 表示設定 |
|-----------|------|
| より浅く穿刺します | 1~2 |
| 標準的な深さ | 3~4 |
| より深く穿刺します | 5~6 |

2 新しい採血針をセットしてください。



採血針をジェントレットII先端にまっすぐ挿入し、確認窓全体がオレンジ色になるまでしっかりと押し込みます。

採血針を机の上に置いてジェントレットIIに片手で挿入する方法もあります。



血糖測定の準備をしましょう。

3 紫色の保護キャップを取ります。



- ①採血針の保護キャップを半回転以上回します。保護キャップは、左右どちらへも回すことができます。
- ②保護キャップを引っ張りながら回して外します。

4 グルテストNeoセンサーを開封してください。



グルテストNeoセンサーのアルミパックを指定の所まで開けます。

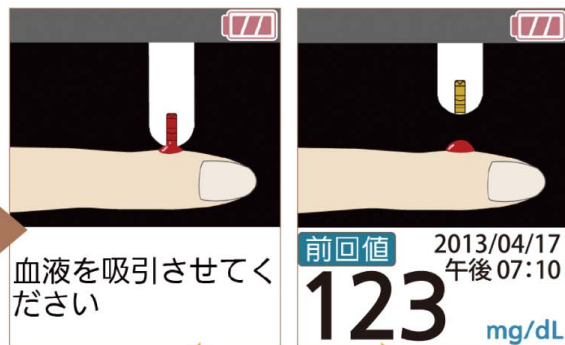
5 グルテストNeoセンサーを挿入します。



おもて面を手前にして奥までしっかりと挿入します。

6 自動的に電源が入ります。

挿入直後は各月の季節をイラスト表示します。(例:4月)



交互表示

自動で電源が入り、しばらくすると血液の吸引をうながす画面が表示されます。

※既に測定を行っている場合には、前回の測定値も表示されます。

採血をしましょう。

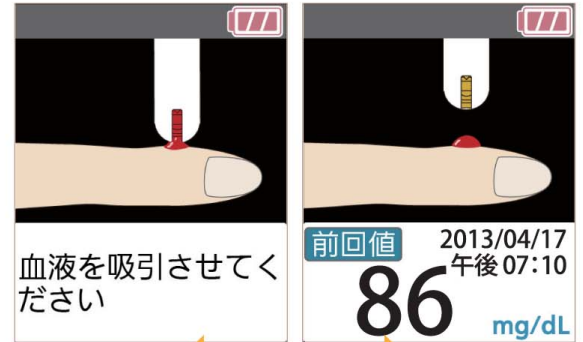
7 消毒し乾燥させた後、指先にあててボタンを押し、血液滴を得ます。



穿刺前に消毒綿で採血部位を消毒し、じゅうぶんに乾かします。グレーの穿刺ボタンを押して必要な血液滴を得ます。

血糖を測定しましょう。

8 血液吸引をうながす画面が表示されていることを確認します。



交互表示

血液の吸引をうながす画面が表示されていれば血糖測定ができます。

※グルテストNeoセンサーを挿入して2分経過すると交互表示の終了と共に画面が暗くなり、5分過ぎると表示が消えます。表示が消えた状態では測定できません。一度グルテストNeoセンサーを抜き取り、再度挿入してください。

9 血液を吸引させます。



※血液量が足りないと血液量不足の表示を示し、測定が開始されません。新しいグルテストNeoセンサーで測定をしておてください。

5.5秒間

血液をグルテストNeoセンサーの先端部に触れさせます。血液は自動的に吸引され測定を開始します。カウントダウンを開始したら指からグルテストNeoアルファを離します。



- 対処方法 -

新しいセンサーを使用して、十分な血液量で測定してください

- 対処方法 -

新しいセンサーを使用して、十分な血液量で測定してください

交互表示

測定後にセンサーと針を捨てます。

10 測定結果が表示されます。



▲ 2013年4月18日午前10時10分の表示例です。

5.5秒後に血糖値が表示されます。

- ※測定結果はグルテストNeoアルファに記憶されます。
- ※測定結果が10mg/dLを下回った場合はLoと、600mg/dLを超えた場合はHiと表示されます。
- ※測定値は手帳(自己管理ノートなど)に記録してください。

11 グルテストNeoセンサーを捨てます。



グルテストNeoアルファ側面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストNeoセンサーを捨てます。電源が自動的に切れます。

12 ジェントレットIIの廃棄ボタンを押して採血針を外します。



使用後の採血針は速やかに捨ててください。

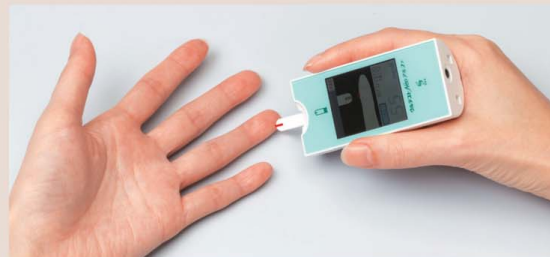


採血・測定のコツ

手ブレを防ぐため両手を机の上に置いて固定してから採血・測定してみましょう。



ジェントレットIIを鉛筆を持つようにしてボタンを押して穿刺します。



グルテストNeoセンサーの先端を血液に軽く触れさせます。